

2023年度 産業医学研修のご案内(2023年12月～2024年1月)

島根産業保健総合支援センターでは、認定産業医等の皆様を対象として専門的かつ実践的能力の向上を図ることを目的に産業医学研修会を開催しています。

新型コロナウイルス感染状況及び申込者が少ない場合など、研修会を中止する場合がありますのでご了承願います。

研修番号	日時	テーマ	講師・研修内容	単位	会場	定員
28	12月 2日 (土) 14:00～16:00	職場のハラスメントとメンタルヘルス	・吉積 宏治 産業保健相談員(吉積労働衛生コンサルタント事務所代表) 職場のハラスメントとメンタルヘルスについて解説を行っていただきます。	(生涯研修) 専門2単位	労働会館 【松江市】	25名
29	12月 7日 (木) 14:00～16:00	過重労働による健康障害防止対策	・磯村 実 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 教授) 働き方改革関連法の一環として行われた2019年の労働安全衛生法改正により、産業医の権限の強化を含めた過重労働による健康障害の防止対策が強化された。本研修では過重労働による健康障害について概説し、事業場が取り組む対策や産業医による面接指導について解説する。	(生涯研修) 専門2単位	出雲市民会館 【出雲市】	25名
30	12月16日 (土) 14:00～16:00	働く世代での肥満の現状	・山崎 雅之 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 准教授) 働く世代での肥満やメタボリックシンドロームの改善が叫ばれて久しいが、最新の国民健康・栄養調査によれば、肥満者の割合は減少しておらず増加している。特に男性で40代、50代が約4割、60代でも3.5割がBMI \geq 25の肥満と判定されている。女性では50代が2割、60代が約3割となっている。これらの結果は健康経営の観点から非常に憂慮すべきことである。このような現状に対して、近年では食習慣、運動習慣の改善の妨げとなっている要因やこれらの健康習慣に対する嗜好性といった行動習慣の調査、研究に注目が集まっている。本研修会では、最新の行動習慣を絡めた肥満研究を紹介する。	(生涯研修) 専門2単位	浜田市立 中央図書館 【浜田市】	25名
31	12月23日 (土) 14:00～16:00	ILO国際じん肺分類2022と国際HRCT分類(IGOERD)を用いたじん肺読影実習	・田村 太郎 産業保健相談員(島根大学 医学部医学科 環境保健医学講座 准教授) 日本で用いられているじん肺のレントゲン分類の元になった国際労働機関のじん肺写真も昨年ようやくデジタル版が公表された。直接標準写真としてCTは取り込まれていないが、国際的にも臨床ではCT、特にHRCTは呼吸器疾患の評価に重要な位置を占めている。今回ILO分類とCT分類を概説し、標準写真や症例のレントゲン、CTを実際に読影することでじん肺の画像所見や病態について解説する。	(生涯研修) 実地2単位	出雲市民会館 【出雲市】	20名
32	1月11日 (木) 14:00～16:00	生活習慣病対策 - 労災二次健診の活用	・塩飽 邦憲 産業保健相談員(塩飽労働衛生コンサルタント事務所所長) 定期健康診断は、労働者の健康状態を把握し、労働時間の短縮、作業転換等の事後措置を行い、脳・心臓疾患の発症の防止、生活習慣病等の増悪防止を図ることを目的としている。事業者は、健康診断結果に異常所見がある労働者について、健康保持に必要な措置について、医師等の意見を聴かなければならないことになっている。増加する生活習慣病の対策、また労災二次健診の活用について解説する。	(生涯研修) 専門2単位	出雲市民会館 【出雲市】	25名
33	1月20日 (土) 14:00～16:00	ILO国際じん肺分類2022と国際HRCT分類(IGOERD)を用いたじん肺読影実習	・田村 太郎 産業保健相談員(島根大学 医学部医学科 環境保健医学講座 准教授) 日本で用いられているじん肺のレントゲン分類の元になった国際労働機関のじん肺写真も昨年ようやくデジタル版が公表された。直接標準写真としてCTは取り込まれていないが、国際的にも臨床ではCT、特にHRCTは呼吸器疾患の評価に重要な位置を占めている。今回ILO分類とCT分類を概説し、標準写真や症例のレントゲン、CTを実際に読影することでじん肺の画像所見や病態について解説する。	(生涯研修) 実地2単位	浜田市立 中央図書館 【浜田市】	20名
34	1月27日 (土) 14:00～16:00	働く世代での肥満の現状	・山崎 雅之 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 准教授) 働く世代での肥満やメタボリックシンドロームの改善が叫ばれて久しいが、最新の国民健康・栄養調査によれば、肥満者の割合は減少しておらず増加している。特に男性で40代、50代が約4割、60代でも3.5割がBMI \geq 25の肥満と判定されている。女性では50代が2割、60代が約3割となっている。これらの結果は健康経営の観点から非常に憂慮すべきことである。このような現状に対して、近年では食習慣、運動習慣の改善の妨げとなっている要因やこれらの健康習慣に対する嗜好性といった行動習慣の調査、研究に注目が集まっている。本研修会では、最新の行動習慣を絡めた肥満研究を紹介する。	(生涯研修) 専門2単位	労働会館 【松江市】	25名

※ 当センターでは日本医師会認定産業医制度における生涯研修のみ実施しており、基礎研修は行っておりません。

※ 現在、認定申請中です。

※ 研修当日、産業医の先生は産業医学研修手帳(Ⅱ)を受付でご提示下さい。

※ 研修会場では他のイベントと重なり駐車場が利用できないことがありますので、ご了承下さい。



研修会申込書(産業医用)

FAXでお申し込みの場合は、下欄にご記入のうえ当センターまで送付願います。(ウェブサイトや右のQRコードからもお申し込みいただけます。)
お申込み後にキャンセルされる場合には、早めにご連絡を頂きますようお願いいたします。(研修会当日の急なキャンセルについては除きます。)

希望研修番号				島根産保	検索
氏名	住所	〒			
病院・医院 又は 勤務先	TEL	()	-	(自宅・勤務先)	
	FAX	()	-	(自宅・勤務先)	

※ 島根産業保健総合支援センターの電話番号及びFAX番号 TEL:0852-59-5801 FAX:0852-59-5881

※ 最新の研修案内をメールマガジンで配信しています。メールマガジンの登録は、当センターのウェブサイトからお申し込みください。

※ 本用紙に記載された個人情報、産業保健活動総合支援事業の目的以外には使用いたしません。